

## 就職活動を表す漢字一文字は4年ぶりに「苦」が1位で、文理でも差 内定が出ない苦しさや入社予定先への納得感が影響か

「マイナビ 2026年卒 大学生キャリア意向調査 8月<就職活動・進路決定>」

株式会社マイナビ(本社:東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員:土屋芳明)は、2026年卒業予定の全国の大学生、大学院生を対象に実施した、「マイナビ 2026年卒大学生キャリア意向調査 8月<就職活動・進路決定>」の結果を発表しました。

### TOPICS

- ◆ 8月末の内々定保有率は87.6%(前年比2.2pt減)、活動継続率は21.8%(前年比1.8pt増)【図1、2、3、4】
- ◆ 8月末時点での活動継続者の大手企業志向は26.5%で、3月1日調査時点の53.5%から半減【図5、6、7】
- ◆ 就職活動を表す漢字一文字は22年卒以来4年ぶりに1位が「楽」から「苦」に逆転。理系男女は「楽」が1位で文理でギャップも【図8、9】
- ◆ 就職活動のテーマ曲1位は前年に引き続き Mrs. GREEN APPLE の「ケセラセラ」【図10、11】

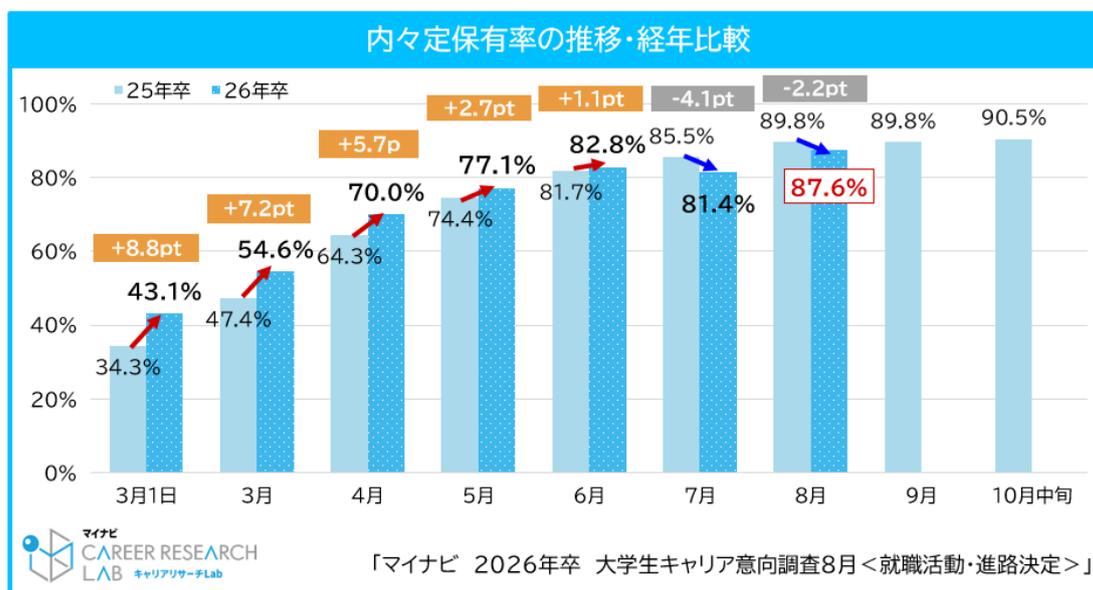
### 【調査概要】

8月末の内々定保有率は87.6%(前年比2.2pt減)、活動継続率は21.8%(前年比1.8pt増)

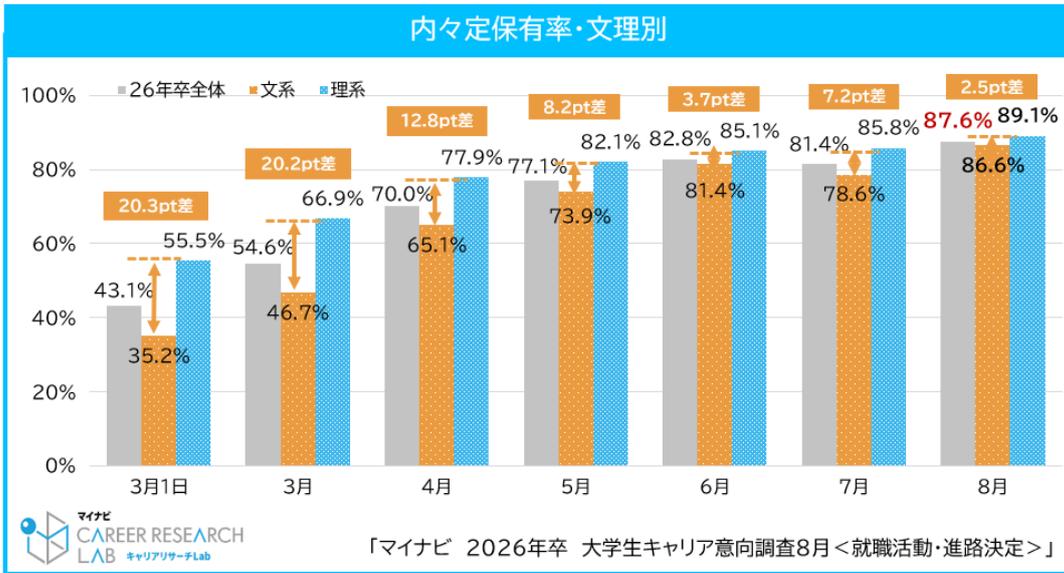
8月末の内々定保有率は87.6%で、前年同月から2.2pt減少した。文系学生は86.6%、理系学生89.1%で、3月1日調査時点では20.3ptだった文理差も2.5ptまで縮小した。活動継続率<sup>\*1</sup>は21.8%と、前月(31.2%)からは9.4pt減少しているものの、前年同月(20.0%)を1.8pt上回り、わずかながらも活動中の学生が前年よりも多い結果だった。文理別では、文系学生25.3%(前月比12.3pt減)、理系学生16.3%(前月比5.0pt減)と、特に文系学生の継続率が下がったことで、文理差が縮小している。【図1、2、3、4】

※1:内々定を持ちながら活動を継続する学生の割合+未内々定者の割合

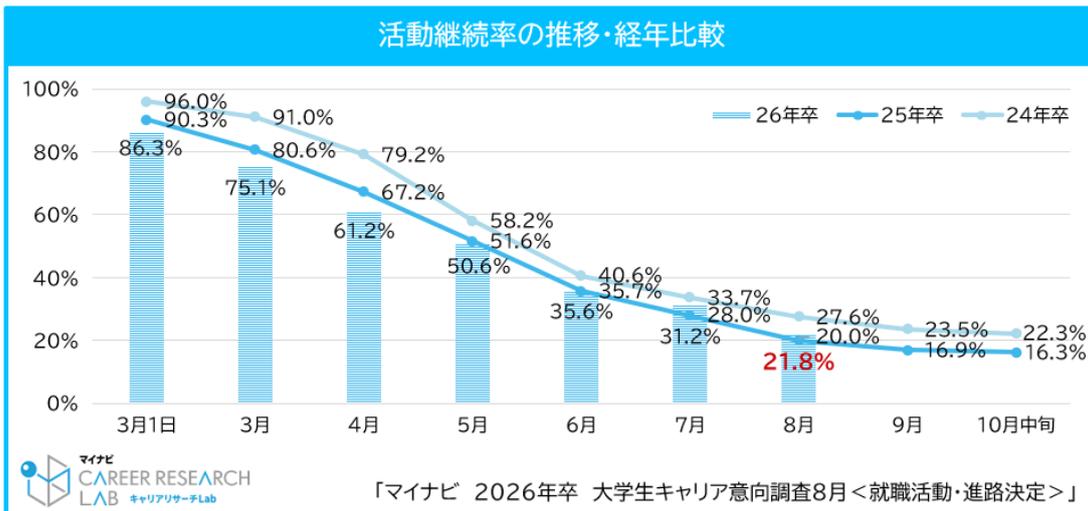
【図1】



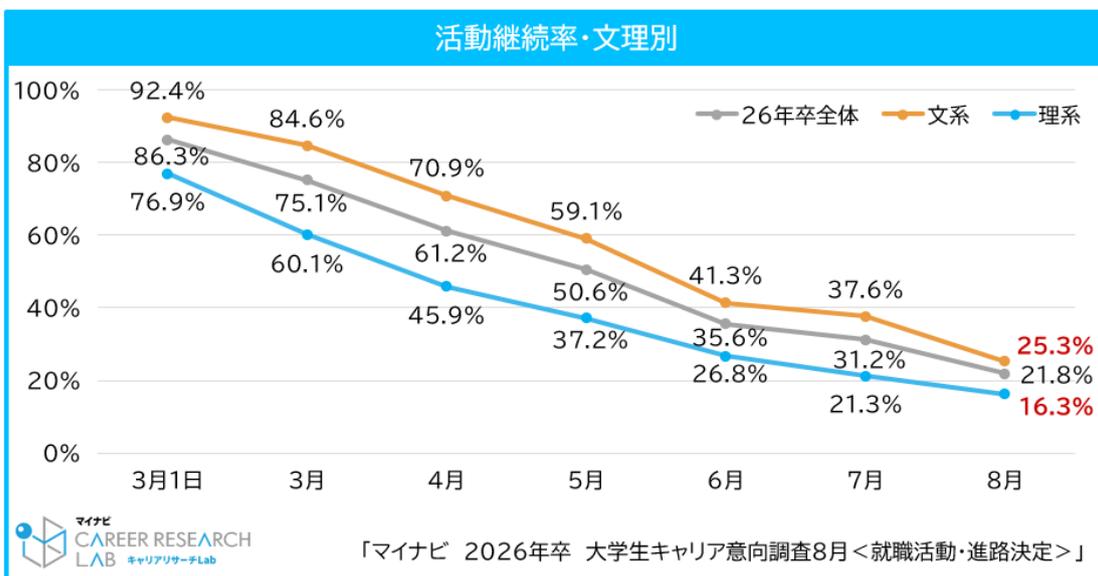
【図 2】



【図 3】



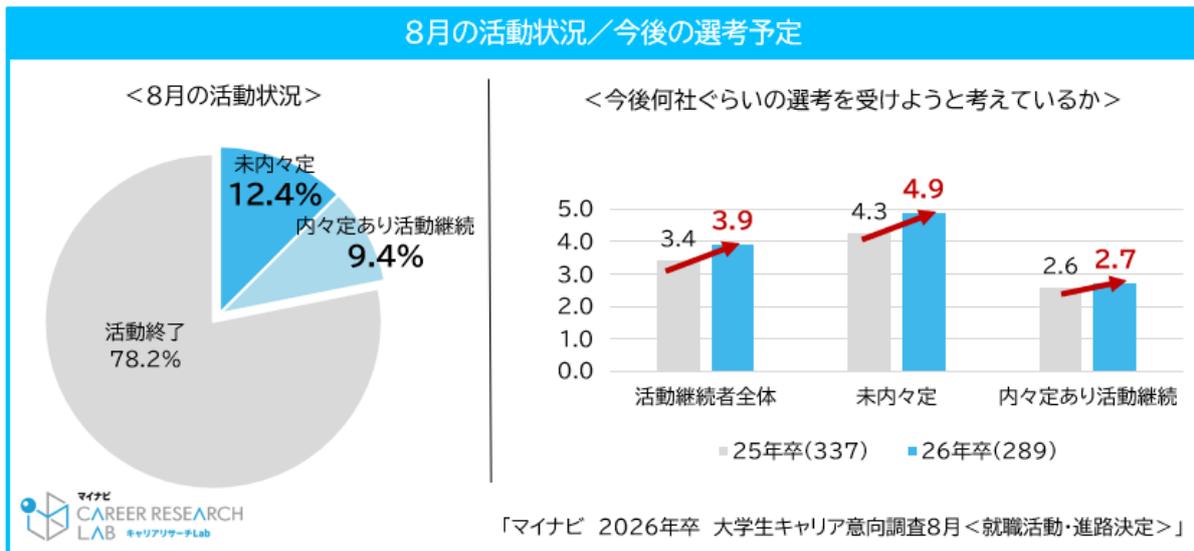
【図 4】



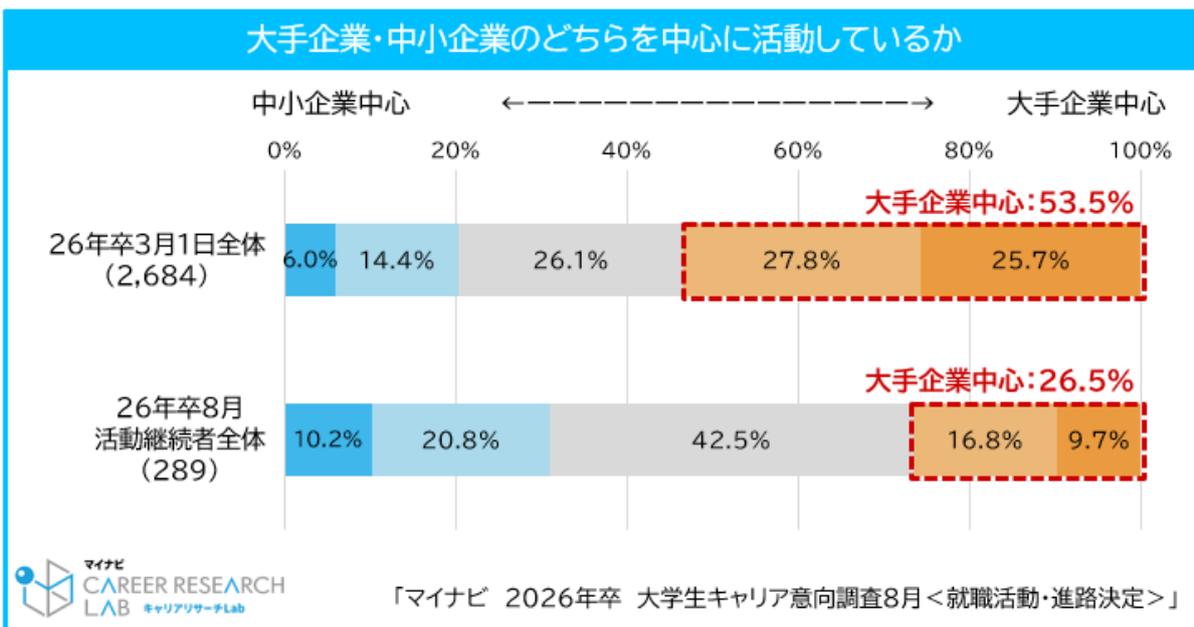
8月末時点での活動継続者の大手企業志向は26.5%で、3月1日調査時点の53.5%から半減

8月末時点での活動継続者の内訳をみると、未内々定者が12.4%、内々定を持ちながら活動を継続している割合(内々定あり活動継続者)が9.4%だった。活動継続者が今後選考を受けようと考えている社数は、全体で3.9社(前年比0.5pt増)、「未内々定者」で4.9社(前年比0.6pt増)、「内々定あり活動継続者」で2.7社(前年比0.1pt増)といずれも増加した。大手企業・中小企業のどちらを中心に活動しているか聞くと、大手企業中心が26.5%と、3月1日調査時点(53.5%)から半減している。また就職活動を終えたい時期として最も多かったのは「9月末(28.3%)」で、全体の約7割が「12月末まで」には終えたいという結果だった。活動継続者の多くは、今後大手企業にこだわらず、4社程度の選考を受けて年内中に活動を終えたい考えのようだ。【図5、6、7】

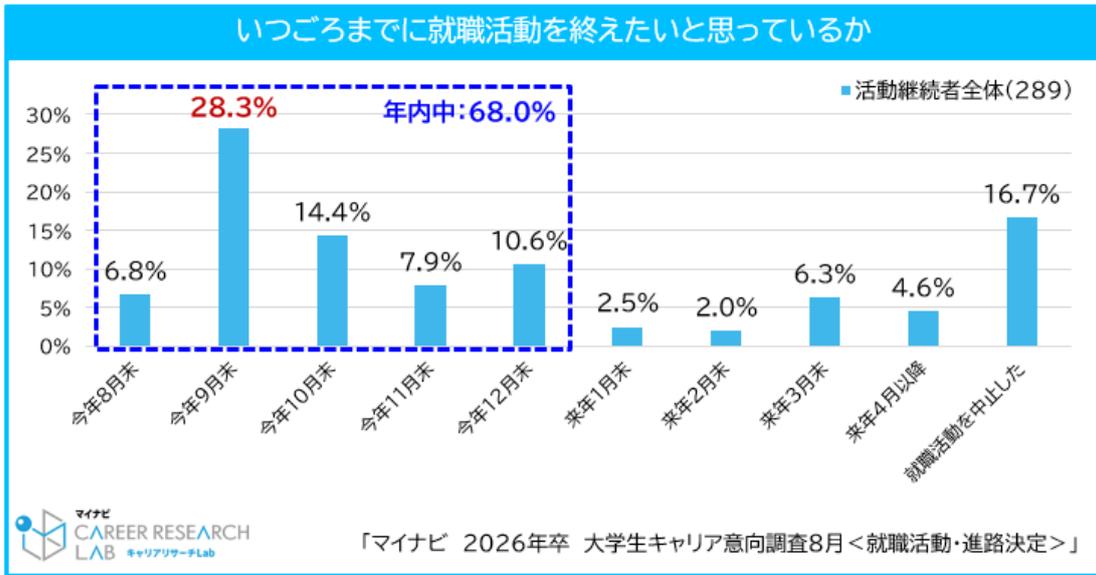
【図5】



【図6】



【図 7】



就職活動を表す漢字一文字の1位は22年卒以来4年ぶりに「楽」から「苦」に逆転  
理系男女は「楽」が1位で文理でギャップも

就職活動を漢字一文字で表してもらったところ、22年卒以来4年ぶりに1位と2位が入れ替わり、1位「苦」、2位「楽」となった。25年卒まで5年連続3位だった「耐」は6位となり、3位「挑」(前年8位)、4位「迷」(前年7位)、5位「難」(前年ランク外)などが前年から順位を上げた。文理男女別にみると、文系男子・文系女子はともに「苦」が1位、理系男子・理系女子はともに「楽」が1位となっており、文理で就職活動の苦楽の感じ方に差がみられる結果となった。選んだ理由を見ると、「苦」を選んだ学生からは面接での失敗や未内々定の状況、内々定を得ても納得できない苦しさなど、様々な活動シーンでの苦悩が語られた一方で、「楽」を選んだ学生からは楽しんで活動を進められたという声が多くあがった。【図 8、9】

【図 8】

26年卒 あなたの就職活動を漢字一文字で表すと

ランク	漢字	文系男子		理系男子		文系女子		理系女子	
		ランク	得票率	ランク	得票率	ランク	得票率	ランク	得票率
1位 ↑	苦	1	5.70%	2	3.87%	1	5.45%	2	4.49%
2位 ↓	楽	2	4.18%	1	4.93%	3	2.64%	1	4.87%
3位 ↑	挑	5	2.66%	8	2.46%	2	3.51%	14	1.87%
4位 ↑	迷	9	2.28%	4	2.82%	8	2.11%	2	4.49%
5位 NEW	難	3	3.80%	8	2.46%	7	2.28%	7	2.25%
6位 ↓	努	13	1.90%	4	2.82%	3	2.64%	6	2.62%
6位 ↓	耐	5	2.66%	15	1.41%	3	2.64%	4	3.37%
8位 NEW	縁	4	3.04%	8	2.46%	12	1.58%	7	2.25%
9位 NEW	自	15	1.52%	4	2.82%	9	1.93%	14	1.87%
10位 ↓	忙	9	2.28%	11	1.76%	21	1.05%	4	3.37%

「マイナビ 2026年卒 大学生キャリア意向調査8月<就職活動・進路決定>」

【図 9】

その漢字を選んだ理由		
漢字	文理男女	理由
苦	文系男子	面接やインターンでの失敗が多く、苦しかった。
苦	文系女子	苦しい時が多く、内定先にも納得できず苦しい思いをしたから。
苦	文系女子	まだ内定をもらっていないことや、面接に対する難しさなどをとても感じていて、苦しさや苦悩がたくさんあるから。
楽	理系男子	当初思っていたよりも簡単に内々定をもらうことができ、企業の人と話すことも楽しかったため。
楽	理系女子	地方での対面の面接の帰りに、観光をして息抜きをしながら、楽しみながら就職活動ができた。
楽	理系女子	様々な会社を訪問したり、社員の方のキャリアを開ける機会はこれから先そこまで多くないと思うので、楽しんでキャリア探しできたから。
挑	文系男子	インターンシップの参加に挑戦したり、落ちてても、また挑み続けたため。
挑	理系女子	県外にでるため、挑戦の意味をこめた。
迷	文系男子	結局、何をすればよかったのかわからないし、就活が終わった今でも本当にこの会社でいいのかと悩むことが多い。
難	文系男子	面接でこれまでの取り組みを自分の言葉で表現することやオンライン面接で自分の印象や雰囲気伝えるのが難しかったのでこの漢字にしました。

「マイナビ 2026年卒 大学生キャリア意向調査8月<就職活動・進路決定>」

就職活動のテーマ曲 1位は前年に引き続き Mrs. GREEN APPLE の「ケセラセラ」

「あなたの就職活動のテーマ曲」をあげてもらったところ、Mrs. GREEN APPLE の「ケセラセラ」が前年に引き続き 1位に選ばれた。“なるようになる”という前向きなメッセージが、先の見えない就職活動に挑む学生たちの背中を押しているようだ。Mrs. GREEN APPLE の楽曲はそのほかにも、「ライラック」(4位)、「僕のこと」(5位)など、計 3 曲が TOP10 にランクインし、就活生の心に寄り添う存在として支持を集めていることがうかがえる。2位はサンボマスターの「できっこないを やらなくちゃ」、3位はゆずの「栄光の架橋」がランクインし、これらはたびたび上位にランクインする人気曲だ。曲を選んだ理由をみると、いずれの曲でも「励まされる」「元気になれる」といった理由が多い※2。【図 10、11】

※2:調査開始以来 4 回連続 1 位だった「負けないで」(ZARD)を「就活ソングの殿堂入り」に認定し、それ以外の曲への投票とした。

【図 10】

26年卒(2025年) 就活のテーマ曲 BEST10				
ランク	曲名	アーティスト名	得票率	順位変動
1位	ケセラセラ	Mrs. GREEN APPLE	3.48%	→
2位	できっこないを やらなくちゃ	サンボマスター	1.82%	→
3位	栄光の架橋	ゆず	1.66%	→
4位	ライラック	Mrs. GREEN APPLE	1.34%	NEW
5位	何度でも	DREAMS COME TRUE	1.03%	NEW
5位	僕のこと	Mrs. GREEN APPLE	1.03%	↑
7位	あとひとつ	FUNKY MONKEY BABY'S	0.95%	NEW
8位	ファイト!	中島みゆき	0.95%	↓
9位	明日も	SHISHAMO	0.87%	↓
10位	終わりなき旅	Mr.Children	0.79%	NEW

「マイナビ 2026年卒 大学生キャリア意向調査8月<就職活動・進路決定>」

【図 11】

その曲を選んだ理由		
曲名	文理男女	理由
ケセラセラ	理系男子	面接前など、それまで準備してきた自分を肯定しつつ、「もうなるようにしかならない！がんばろう！」と思うための一曲である。
ケセラセラ	文系女子	曲名の「ケセラセラ」が「どうにかなる」という意味を持つように、うまくいなくても自分を自分で励ましながら頑張れた。
ケセラセラ	理系女子	「負けない強さを持ちたい」や「やってやろうか」など気持ちを強く持てるような歌詞が含まれているから。
できっこないを やらなくちゃ	理系男子	どんなに自分に可能性を感じなくても、やらないと成功はないと思わせてくれたから。
できっこないを やらなくちゃ	文系女子	「あきらめないでどんな時も 君ならできるんだどんな事も」という歌詞に励まされたから。採用試験の日、会場に向かう電車の中でこの曲を聞いて元気をもらっていた。
栄光の架橋	文系男子	就職活動では、思うように結果が出ず落ち込むことも多かったのですが、「どんなに苦しい時も夢を諦めない」という歌詞に背中を押されました。
栄光の架橋	文系女子	就職活動中は不安や挫折を感じることも多くありましたが、毎朝通学中に聴いて気持ちを立て直していました。最終的に自分の納得のいく企業に出会えたのも、この曲で前向きさを保てたおかげだと思っています。

「マイナビ 2026年卒 大学生キャリア意向調査8月<就職活動・進路決定>」

【調査担当者コメント】



8月末時点での内々定保有率は87.6%と高水準ながら、前年よりやや減少し、活動継続率は前年を上回る結果となりました。活動継続者は大手企業へのこだわりが薄れつつあり、前年よりも選考参加意欲がやや活発な様子が見られます。就活を表す漢字では「苦」が「楽」を上回り、活動の厳しさを感じる学生が増加するも、文理では異なる傾向が見られました。テーマ曲ではMrs. GREEN APPLEの「ケセラセラ」が再び1位となり、明るい歌詞に背中を押され、不安の中でも前向きに進もうとする学生の姿が浮かび上がります。全体として、就職活動の多様化と個人の価値観の反映が進んでいる様子が見られます。

マイナビキャリアリサーチラボ 主任研究員 井出 翔子

【調査概要】「マイナビ 2026年卒 大学生キャリア意向調査 8月<就職活動・進路決定>」

- 調査期間／2025年8月25日(月)～8月31日(日)
- 調査方法／マイナビ2026会員(退会者含む)にWEB DMを配信し、インターネットアンケートより回収
- 調査対象／2026年3月卒業予定の全国の大学生、大学院生
- 調査機関／自社調べ
- 有効回答数／1,389名(文系男子266名 文系女子571名 理系男子284名 理系女子268名)
- ※調査結果は、端数四捨五入の都合により合計が100%にならない場合があります。
- ※調査結果の詳細はこちら  
([https://career-research.mynavi.jp/research/20250911\\_101409/](https://career-research.mynavi.jp/research/20250911_101409/))からご確認ください。

「働く」の明日を考える マイナビキャリアリサーチ Lab



『マイナビキャリアリサーチ Lab(ラボ)』は、雇用や労働に関連する様々な調査データやレポートを通じて、雇用の在り方や個人のキャリアを考える上で役立つ情報を提供するサイトです。蓄積してきた調査結果、新たに分析した雇用関連のレポート・コラム、市場データといった情報の提供を行い、組織と個人をつなぎ、社会全体でキャリアの在り方を考える一助を担います。

【お問い合わせ先】 株式会社マイナビ 社長室 広報部 三木 Email:[koho@mynavi.jp](mailto:koho@mynavi.jp)